

# 大阪府工業指数2025年10月【速報】

## 毎月の生産・出荷・在庫の推移

### 1 概況

#### (1) 生産指数…88.5 前月比0.9% 2か月連続の上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、化学工業、石油・石炭製品工業など7業種が上昇し、金属製品工業、生産用機械工業など7業種が低下した。

品目別にみると、医薬品、鉄道車両部品等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、▲2.1%と4か月連続の低下となった。

#### (2) 出荷指数…88.3 前月比▲0.1% 2か月ぶりの低下(季節調整済指数)

業種別にみると、金属製品工業、電気・情報通信機械工業など7業種が低下し、化学工業、石油・石炭製品工業など7業種が上昇した。

品目別にみると、橋りょう、リチウムイオン蓄電池等が低下した。

また、前年同月比(原指数)は、▲2.8%と4か月連続の低下となった。

#### (3) 在庫指数…96.6 前月比▲4.8% 2か月ぶりの低下(季節調整済指数)

業種別にみると、生産用機械工業、石油・石炭製品工業など9業種が低下し、その他工業の1業種が横ばいとなり、輸送機械工業、電気・情報通信機械工業など3業種が上昇した。

品目別にみると、ショベル系掘削機械、ビスフェノールA等が低下した。

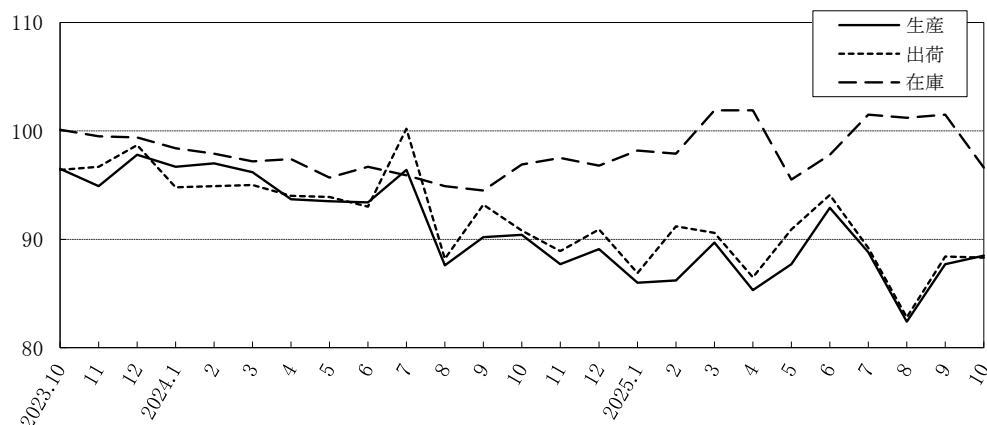
また、前年同月比(原指数)は、▲0.3%と5か月ぶりの低下となった。

2020年=100

区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前 月 比 (%)		前年同月比(%)
生 産	2025 年 9 月	87.7	6.4	88.4	▲0.8
	2025 年 10 月	88.5	0.9	93.7	▲2.1
出 荷	2025 年 9 月	88.4	6.8	90.6	▲2.9
	2025 年 10 月	88.3	▲0.1	93.4	▲2.8
在 庫	2025 年 9 月	101.5	0.3	101.6	7.5
	2025 年 10 月	96.6	▲4.8	97.3	▲0.3

生産・出荷・在庫の推移

数値は季節調整済指数



## 2 業種分類別・品目別動向(寄与度順)

(1)生産 前月比 0.9% 上昇 7 業種  
低下 7 業種  
横ばい 0 業種 計 14 業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	化学工業	3.122	22.7	医薬品、ポリプロピレン
	石油・石炭製品工業	0.906	17.0	ガソリン、ナフサ
	汎用・業務用機械工業	0.443	5.0	一般用バルブ・コック、ポンプ
	電子部品・デバイス工業	0.264	66.9	固定コンデンサ
	プラスチック製品工業	0.141	4.2	プラスチック製容器(中空成形)、 プラスチック製建材
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.051	2.9	衛生用紙
	電気・情報通信機械工業	0.033	0.4	電気炉、プロジェクト
	その他の上昇した品目			鉄道車両部品【輸送機械工業】、 装輪式トラクタ【生産用機械工業】
低下	金属製品工業	▲ 2.987	▲ 27.2	橋りょう、架線金物
	生産用機械工業	▲ 0.445	▲ 3.9	ショベル系掘削機械、産業用ロボット
	輸送機械工業	▲ 0.328	▲ 5.1	鉄道車両、シャシー・車体部品
	鉄鋼・非鉄金属工業	▲ 0.299	▲ 2.6	普通鋼鋼帯、粗鋼
	その他工業	▲ 0.120	▲ 1.8	工業用ゴム製品、不織布
	食料品工業	▲ 0.052	▲ 0.5	食パン、食用油脂
	窯業・土石製品工業	▲ 0.023	▲ 1.6	電気用陶磁器、生コンクリート
	その他の低下した品目			プレス用金型【生産用機械工業】、 開閉制御装置【電気・情報通信機械工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上昇	1	医薬品	化学工業
	2	鉄道車両部品	輸送機械工業
	3	ガソリン	石油・石炭製品工業
	4	一般用バルブ・コック	汎用・業務用機械工業
	5	ポンプ	汎用・業務用機械工業
	6	装輪式トラクタ	生産用機械工業
	7	駆動伝導・操縦装置部品	輸送機械工業
	8	ポリプロピレン	化学工業
	9	フラットパネル・ディスプレイ製造装置	生産用機械工業
	10	電気炉	電気・情報通信機械工業
低下	1	橋りょう	金属製品工業
	2	ショベル系掘削機械	生産用機械工業
	3	鉄道車両	輸送機械工業
	4	産業用ロボット	生産用機械工業
	5	プレス用金型	生産用機械工業
	6	開閉制御装置	電気・情報通信機械工業
	7	セパレート形エアコン(室外)	電気・情報通信機械工業
	8	普通鋼鋼帯	鉄鋼・非鉄金属工業
	9	食パン	食料品工業
	10	アンモニア	化学工業

(2)出荷 前月比 ▲ 0.1% 上昇 7 業種  
低下 7 業種  
横ばい 0 業種 計 14 業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	化学工業	2.168	18.9	医薬品、プロピレン
	石油・石炭製品工業	1.338	16.6	軽油、ガソリン
	汎用・業務用機械工業	0.550	6.4	汎用内燃機関、ポンプ
	プラスチック製品工業	0.188	4.3	プラスチック製容器(中空成形)、 プラスチック製建材
	窯業・土石製品工業	0.076	7.0	ファインセラミックス(構造材)、 耐火れんが
	生産用機械工業	0.021	0.2	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、 装輪式トラクタ
	電子部品・デバイス工業	0.011	2.6	固定コンデンサ
	その他の上昇した品目			鉄道車両部品【輸送機械工業】、 電動アシスト自転車【輸送機械工業】
低下	金属製品工業	▲ 3.797	▲ 31.3	橋りょう、飲料用アルミニウム缶
	電気・情報通信機械工業	▲ 1.141	▲ 16.3	リチウムイオン蓄電池、開閉制御装置
	鉄鋼・非鉄金属工業	▲ 0.402	▲ 2.9	特殊鋼冷間仕上鋼材、鋼半製品
	食料品工業	▲ 0.199	▲ 1.9	食パン、食用油脂
	輸送機械工業	▲ 0.150	▲ 2.2	鉄道車両、シャシー・車体部品
	その他工業	▲ 0.148	▲ 2.4	工業用ゴム製品、不織布
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 0.027	▲ 1.6	段ボール原紙
	その他の低下した品目			パッケージ形エアコン【汎用・業務用機械工業】、 超硬工具【生産用機械工業】

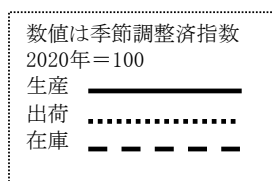
注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

(3)在庫 前月比 ▲ 4.8% 上昇 3 業種  
低下 9 業種  
横ばい 1 業種 計 13 業種

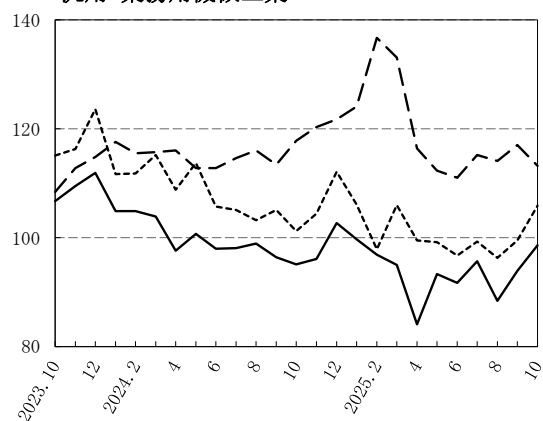
区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	輸送機械工業	0.162	15.5	輸送機械用エアコン(除. 乗用車用)
	電気・情報通信機械工業	0.122	1.0	リチウムイオン蓄電池、乾電池
	金属製品工業	0.063	0.7	産業用アルミニウム製品、電気溶接棒
	その他の上昇した品目			装輪式トラクタ【生産用機械工業】、 酢酸ビニルモノマー【化学工業】
横ばい	その他工業	0.000	0.0	-
低下	生産用機械工業	▲ 2.631	▲ 25.7	シヨベル系掘削機械
	石油・石炭製品工業	▲ 0.893	▲ 23.7	軽油、重油
	化学工業	▲ 0.526	▲ 3.6	ビスフェノールA、フルオロカーボン
	食料品工業	▲ 0.281	▲ 5.6	チョコレート
	汎用・業務用機械工業	▲ 0.274	▲ 3.2	汎用内燃機関、 冷凍・冷蔵ユニット(除. 輸送機械用)
	鉄鋼・非鉄金属工業	▲ 0.238	▲ 1.0	鋼半製品、普通鋼鋼帯
	プラスチック製品工業	▲ 0.071	▲ 1.7	プラスチック製建材、 発泡プラスチック製品
	窯業・土石製品工業	▲ 0.055	▲ 7.5	ファインセラミックス(構造材)、 せっこうボード
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 0.012	▲ 1.1	紙器用板紙
	その他の低下した品目			LED器具(除. 自動車用)【電気・情報通信機械工業】、 スチール製缶【金属製品工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

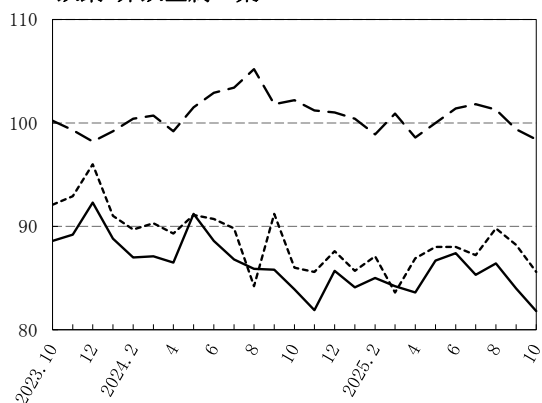
### 3 業種分類別の推移



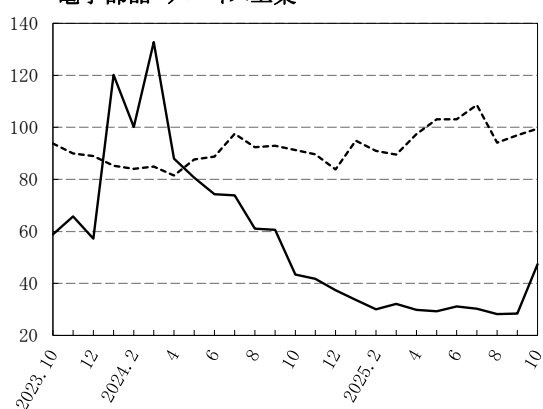
汎用・業務用機械工業



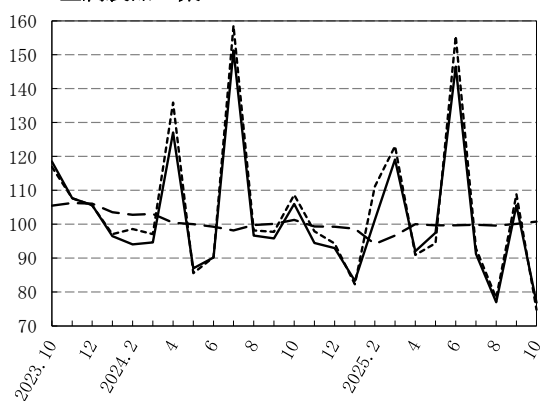
鉄鋼・非鉄金属工業



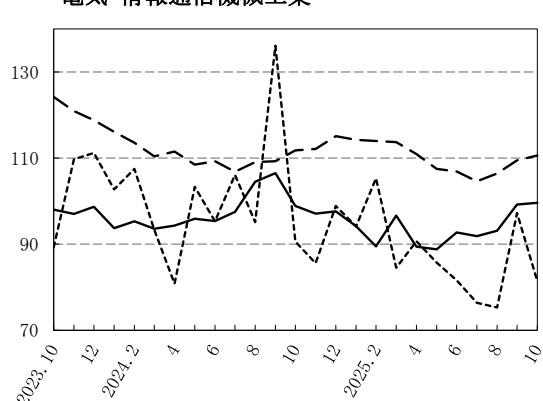
電子部品・デバイス工業



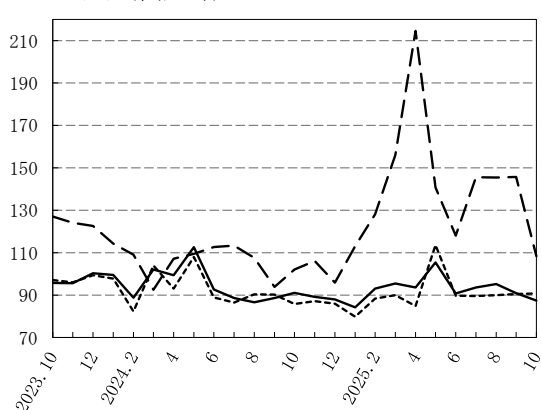
金属製品工業



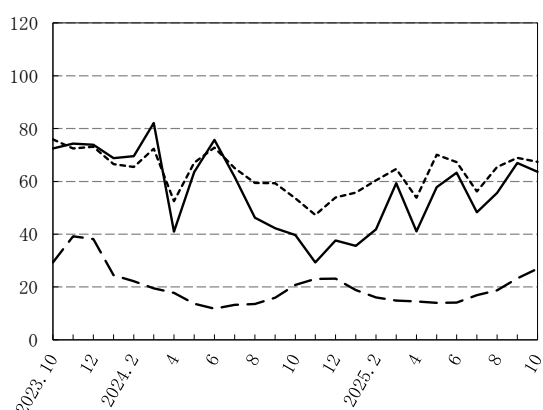
電気・情報通信機械工業

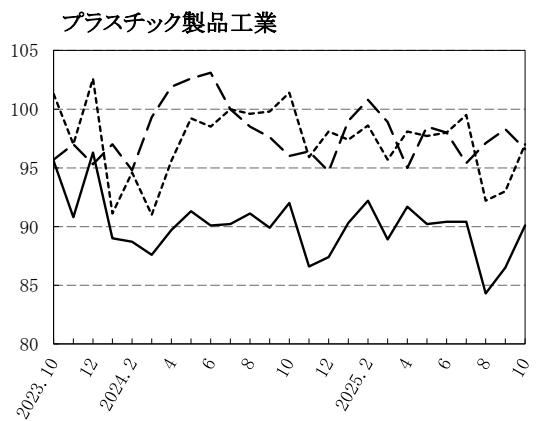
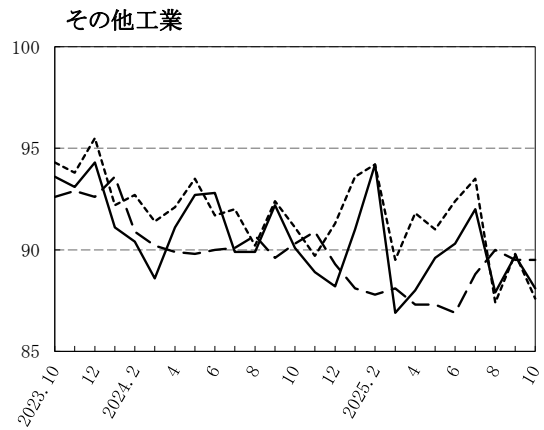
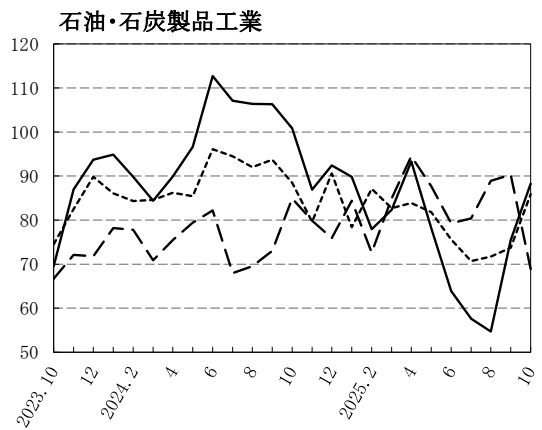
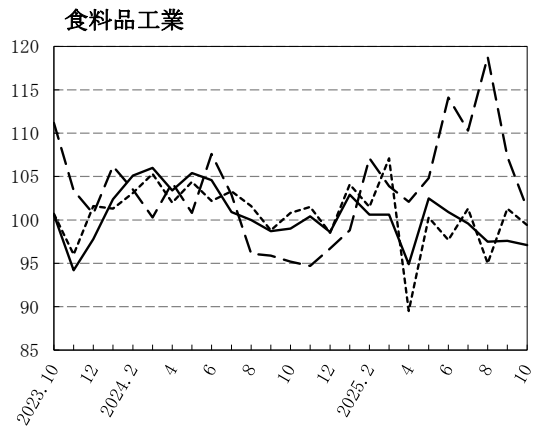
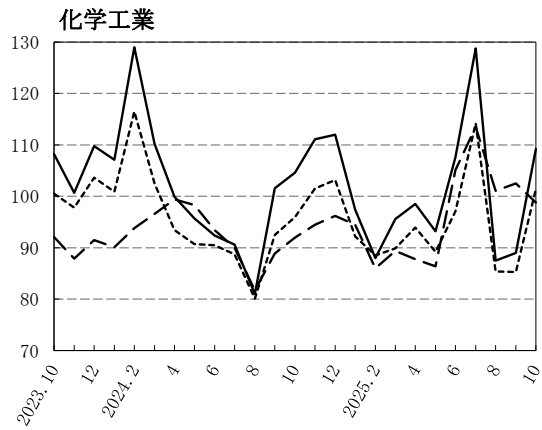
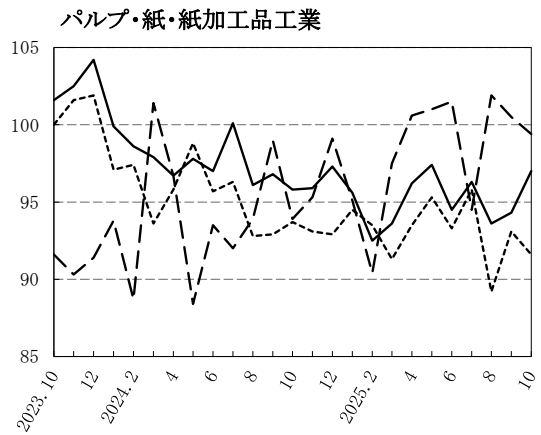
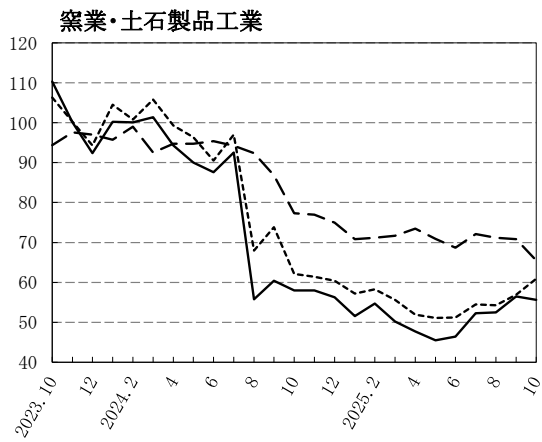


生産用機械工業



輸送機械工業





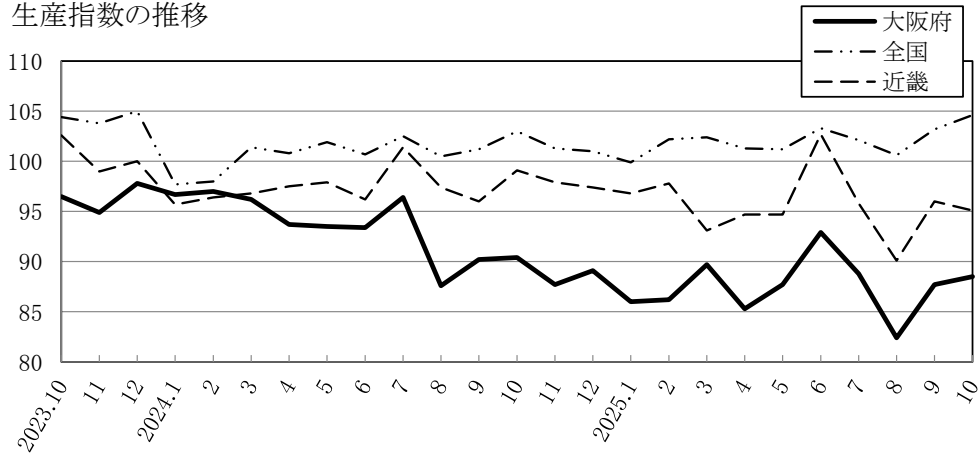
## 4 全国・近畿の状況(速報)

2020年=100

	大阪府		全国		近畿	
	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)
生産	88.5	0.9	104.6	1.4	95.1	▲0.9
出荷	88.3	▲0.1	101.9	1.3	94.4	0.6
在庫	96.6	▲4.8	100.5	0.6	108.3	▲1.4

注:「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したもの

生産指数の推移



### 1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、2020年(令和2年)です。

2020年(令和2年)基準の指数値は、2024年1月速報(2024年3月29日公表)から公表しています。

### 2 数値・符号

(1)掲載している指数値は、当月は速報値、前月は確報値です。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「▲」…… 負数であることを示す。

### 3 季節調整

原指数には季節変動(操業日数や決算時期による生産増減、気候や社会風習(中元、歳暮など)による需給変動など1年間でほぼ規則的に繰り返される動き)が含まれており、原指数から季節変動分を除去したものを季節調整済指数といいます。

前年同月比や年単位の動向をみる場合には原指数、前月比や足下の動向をみる場合には季節調整済指数を利用します。

### 4 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今月のA業種(品目)の指数} - \text{前月のA業種(品目)の指数}}{\text{前月の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

寄与度については、計算の過程で季節調整等の要素による誤差が発生するため、寄与度の合計値は製造工業全体の増減値と一致しない場合があります。

※経済産業省生産動態統計調査など指数値の計算に利用するデータについて、

2024年の実数値が補正されたため、同年の指数値を補正しました(年間補正)。

2025年6月速報(2025年8月29日公表)から補正後の指数値を用いています。

年間補正は毎年実施しますので、2025年1月以降の指数値も今後変わることがあります。

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <https://www.pref.osaka.lg.jp/o040090/toukei/iip/index.html>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 分析・利活用促進グループ 工業指数担当 TEL: 06(6210)9195(直通)